令和4年度の重点課題

1 男子

「握力」「20mシャトルラン」「ボール投げ」などにおいて、県平均値かつ全国平均値に劣る。

2 女子

「握力」「20mシャトルラン」「ボール投げ」 において、県平均値かつ全国平均値より 劣る。

3 共通

男子も女子も体力合計ポイントが、県平 均値かつ全国平均値より劣る。総合評価 のDF率は33%(9名中3名)である。

上記の課題を受けて具体的に 取り組んだ事項

○「ベース型ゲーム」の学習において、学年間の系統性を意識して、授業を行い、ゲームを楽しみながら、ボールを投げたり捕ったりすることができるようにする。(ボール投げ) ○ 持久走大会に向けて、体育科で持久走の練習を行い、長く走ることについて指導する。

(20mシャトルラン)

を確保する。

○ 教員に体育だよりを発行し、授業の中で、 主運動につながる遊びやゲームを取り入れ ることで、体育が好きな児童を増やしていく。 ○ 休憩時間に、学年を越えてのドッジボー ルや鬼ごっこを企画するなど、外遊びの機会

(ボール投げ・反復横跳び)

〇 握カコーナーを設置し、握力向上を目指す。(握力)

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

- ľ.																				
	男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
	第5学年	18.30	20.10	33.70	45.80	60.70	8.67	169.70	23.00	59.10	第5学年	15.57	21.00	37.29	44.00	57.57	8.93	174.86	17.29	62.71

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

-										<u> </u>										· · · · ·
ŀ	男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
ŀ	第5学年	18.30	20.10	33.70	45.80	60.70	8.67	169.70	23.00	59.10	第5学年	15.57	21.00	37.29	44.00	57.57	8.93	174.86	17.29	62.71

県平均値かつ全国平均値未満.

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

i	男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	
	第5学年	80.00	20.00	0.00	0.00	第5学年	57.14	42.86	0.00	0.00	

学校独自の意識調査

独自の意識調査は実施していません。

重点課題

1 男子

長座体前屈は全国平均値より低い。

2 女子

「握力」「長座体前屈」において、県平均値かつ全国平均値より劣る。

3 共通

総合評価のDE率は11%であったが、「1日の運動・スポーツ 実施時間」が30分未満の児童の割合が18%

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 体育の準備運動で雲梯や鉄棒を使った運動を取り入れる。(握力)
- 準備体操に柔軟につながる運動を取り入れる。(長座体前屈)
- 体育だよりを発行し、授業の中で、主運動につながる遊びやゲームを取り入れることで、体育が 好きな児童を増やしていく。

体育の授業以外で行う取組内容

- 休憩時間に、学年を越えてのドッジボールや鬼ごっこを企画するなど、外遊びの機会を確保する。
- 家庭と連携するために、学校で行った体操や親子でできる体操等を通信で紹介する。
- 縄跳びカードや鉄棒カードを用いて、外遊びをしたくなるような取組をする。

令和6年度の 重点目標値

- 〇 「握力」を県平均値かつ全国平均値以上にする。
- 運動の好きな児童を増やし、体力の向上を目指す。